



練馬区立石神井西中学校
令和8年度 第3学年(みどり学年)
第5号 令和8年 4月28日(火)

保護者会へのご参加ありがとうございました。

4月24日(金)に保護者会を実施しました。大変多くの方にご参加いただきありがとうございました。学年教員の紹介や今後に向けての諸連絡が中心の保護者会でした。今回は、保護者会での連絡事項を掲載しますので、改めてご確認ください。

◆配布物

※欠席されたご家庭には、月曜日に配布していますのでご確認ください。

- ①令和8年度学校納付金のお知らせ
- ②ツアーキャンセル保険のご案内
- ③不登校児童生徒の出席扱い・成績評価について

◆当日の流れ

- ①学校長挨拶
- ②学年主任より
- ③学習について
- ④生活について
- ⑤会計について
- ⑥諸連絡
- ⑦学年職員紹介

◆諸連絡

①修学旅行について

- ・日時：2026年 9月5日(土)～7日(月) 聖護院御殿荘
- ・代金の積み立てができていない方は、連休明けに近畿日本ツーリストからお知らせが個別に配布されます。
- ・キャンセル保険についての案内を配布しています。必要に応じて、個人でお申し込みください。
- ・6月12日の進路説明会後に、改めて修学旅行の説明会を実施します。

②第1回進路説明会について

6月12日(金)の午後に開催します。

生徒も参加します。受験に関する大枠の説明を実施します。昨年度の状況や今年度の現段階でわかっていることをお伝えします。資料の冊子は各家庭一部(子供に配布)となります。保護者の皆さまには、Sigfyで資料を配信します。なお、第2回は、10月16日(金)に実施予定です。

③英検について

練馬区では、在学中に1回のみ公費で受験ができます。

公費での受験で3級、準2級は学校で受験ができます。それ以外は、すべて本会場受験(指定された会場)になります。ご不明な点は、英語科までお問い合わせください。

④体育着の追加販売について

今年度、モデルチェンジをしたため、旧モデルの在庫を特別価格で販売します。

4月28日(火)より先着順となっていますので、ご希望される方はお早めにお申し込みください。すでに、Sigfyでお知らせしておりますのでご確認ください。

⑤その他

- ・運動会は弁当が必要です。ご準備お願いします。昼食は教室で食べます。
- ・My学ノートは3年生では実施しません。今年度は自分で受験に向けた学習スタイルをつくります。
- ・朝読書の本を継続的にご準備ください。(学習参考書を読むことや学習の時間とすることはできません。)

◆学年職員紹介

A組担任：大野 雄生 【社会】 副担任 遠藤 祐哉 【数学】
B組担任：小池 純代 【英語】 副担任 川岡 希碧 【国語】
C組担任：保科 太郎 【理科】 副担任 佐々木 友香 【数学】
D組担任：齋藤 しのぶ 【家庭】 学年主任 菅野 亮介 【保健体育】
E組担任：齋藤 祐介 【国語】

今後の予定

時間割は変更になることもあります。毎日、翌日の予定を確認しましょう。
提出物は早めの提出にご協力ください。

日付	内容	日付	内容
4/27(月)	6時間授業 2年生保護者会	5/4(月)	みどりの日
4/28(火)	6時間授業 1年生保護者会	5/5(火)	こどもの日
4/29(水)	昭和の日	5/6(水)	振替休日
4/30(木)	6時間授業	5/7(木)	6時間授業 式服登校 ⑤⑥ セーフティ教室 中央委員会
5/1(金)	6時間授業 開校記念日	5/8(金)	6時間授業 各種委員会
5/2(土)	休業日	5/9(土)	休業日

～学年主任のひとり言～

今回は、保護者会で話した内容です。

年度初めに子供たちに話したことを伝えます。学年集会で「言葉を大切にしよう」という話をしました。言葉には意識していなくても、必ずその裏に『感情』が付いています。どのような言葉を選択するかで、自分や相手に積み重ねられていく気持ちや感情があるということです。何気なく使っている言葉が、知らないうちに自分や相手に何らかの影響を与えています。例えば、「ありがとう」という言葉にはポジティブな感情が付いています。この言葉を多く使える人には、自分や相手に多くのポジティブな気持ちが積み重なっていきます。一方で、「うざい」「だるい」という言葉を口癖のように言う人がいますが、この言葉の裏にはネガティブな気持ちが付いています。そんなつもりはなくても、何気なくこの言葉を使うことで自分にも相手にもネガティブな気持ちが積み重なります。これから迎える受験期で、私たちが使う言葉によって、知らず知らずのうちにネガティブな気持ちになっていくこともあります。意識して言葉を使うことで、自分や相手に積み重なっていく気持ちが変わっていくことを知っててください。

大人が子供に向けて掛ける言葉も意識する必要があります。ご家庭でも子供たちが安心できる環境を作るためにも、意識して言葉を使えるといいのではないかと思います。もちろん、学校でも意識して言葉を使いたいと思います。